

2012年3月期 決算および今後の成長戦略

2012年5月21日(月)

株式会社インテージ www.intage.co.jp/



Copyright© 2012 INTAGE Inc. All Rights Reserved.

資料構成

■ 2012年3月期決算の状況

■ 今後の成長戦略
～第10次中期経営計画の進捗～

■ 2013年3月期業績見通し

本資料に記載されております計画、予測、戦略等の内、結果的事実でないものは、当社または当社グループに関する見通し及び予測であり、これらは現在入手可能な情報をもとに、当社の経営陣が判断しているものであります。従いまして、これらの見通し及び目標に全面的に依拠することは控えていただきますようお願いいたします。事業業績は経済情勢、顧客の属する業界での変化・変革等、事業を取り巻くさまざまな要因に影響され、これらの見通し及び目標とは大きく異なる結果となる場合があることを、ご承知いただきますようお願いいたします。



■ 2012年3月期決算の状況

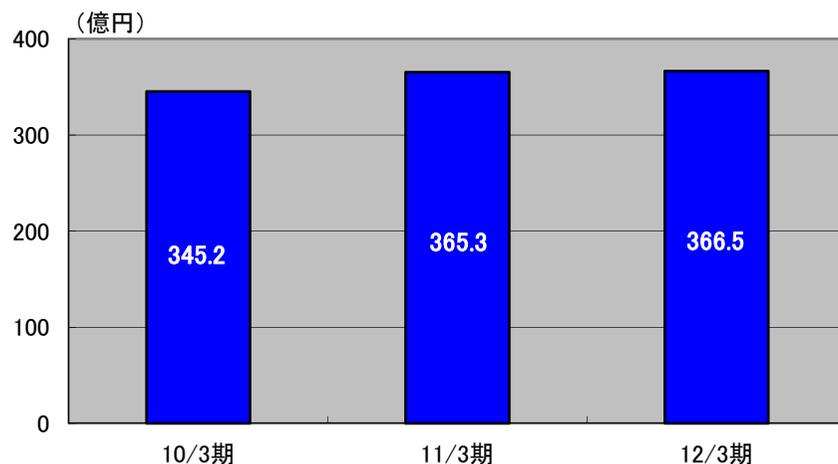
■ 今後の成長戦略
～第10次中期経営計画の進捗～

■ 2013年3月期業績見通し

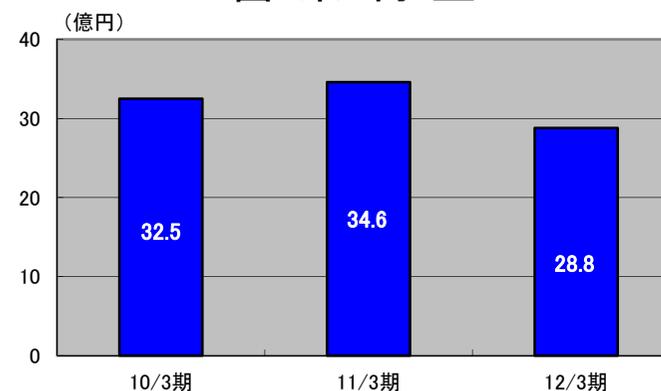
財務ハイライト(連結)

売上高は前年をクリアしたが、利益は震災の影響および医薬品開発支援事業の不振により減少

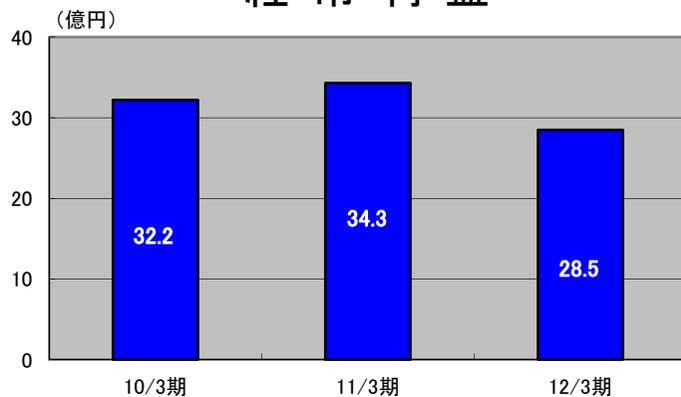
売上高



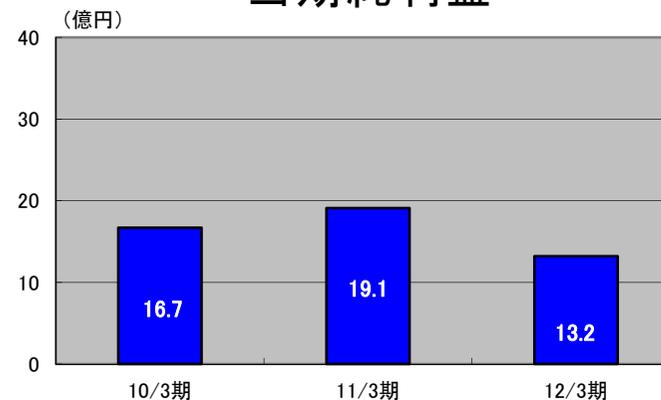
営業利益



経常利益



当期純利益



2012年3月期決算PLサマリー

修正計画(2011年11月発表)の売上高・営業利益は達成

(単位:百万円)

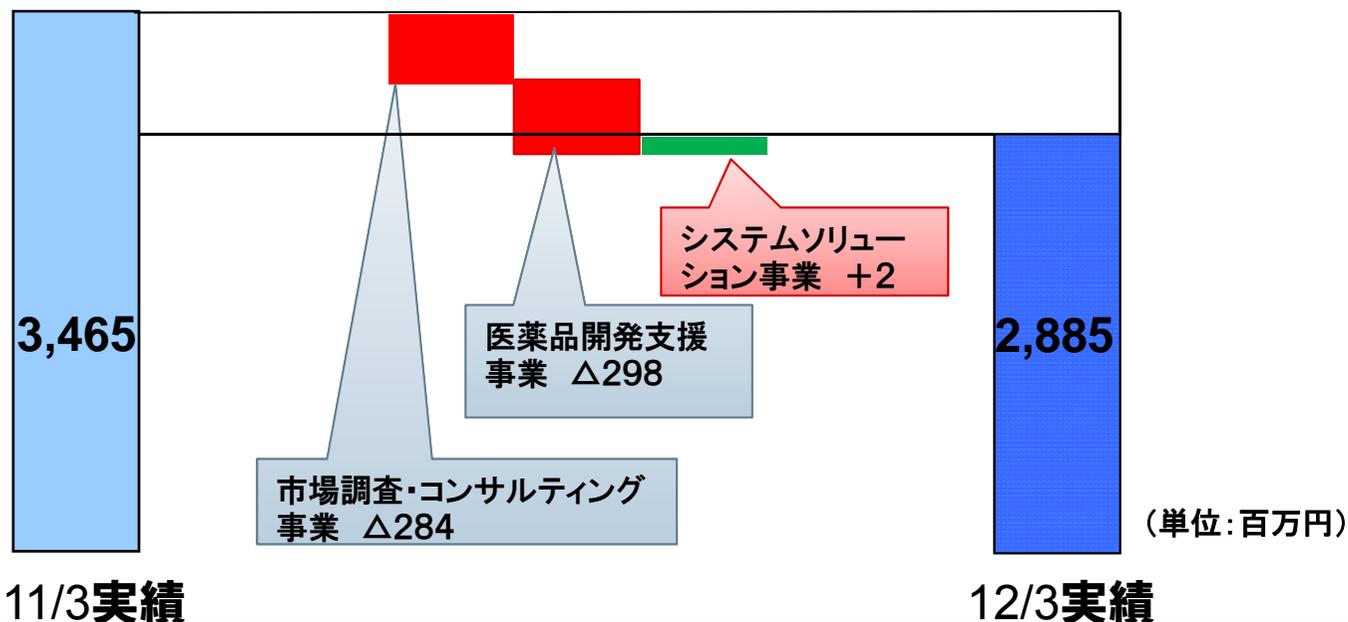
		11/3実績	期初 12/3予想	2011/11 修正計画	12/3実績	対前期比
連	売上高	36,538	38,262	36,649	36,658	+0.3%
	営業利益	3,465	3,163	2,687	2,885	△16.7%
	経常利益	3,438	3,149	2,641	2,859	△16.8%
	当期純利益	1,915	1,659	1,410	1,325	△30.8%
結	E P S	190.51円	165.04円	140.24円	131.85円	—
単	売上高	26,755	26,878	—	26,918	+0.6%
	営業利益	2,506	2,300	—	2,228	△11.1%
	経常利益	2,575	2,442	—	2,373	△7.8%
	当期純利益	1,905	1,465	—	1,297	△31.9%
独	E P S	189.45円	145.71円	—	129.00円	—

2012年3月期決算の振り返り

減益の要因

- **東日本大震災の影響**
 - ・第1四半期は、震災の影響により各分野とも受注量が減少
 - ・電力の安定供給のため、電源車の長期間確保や自家発電設備の導入により新たな費用が発生
- **消費者パネル調査に対する開発投資**
 - ・SCI-personalへの投資を継続
- **医薬品開発支援事業における案件獲得の未達成**
 - ・モニタリング業務で売上を伸長させたが、データマネジメント・解析業務の受注量が減少し、大幅減益

【営業利益 セグメント別前年差要因】



2012年3月期決算BS・CFサマリー

(単位:百万円)

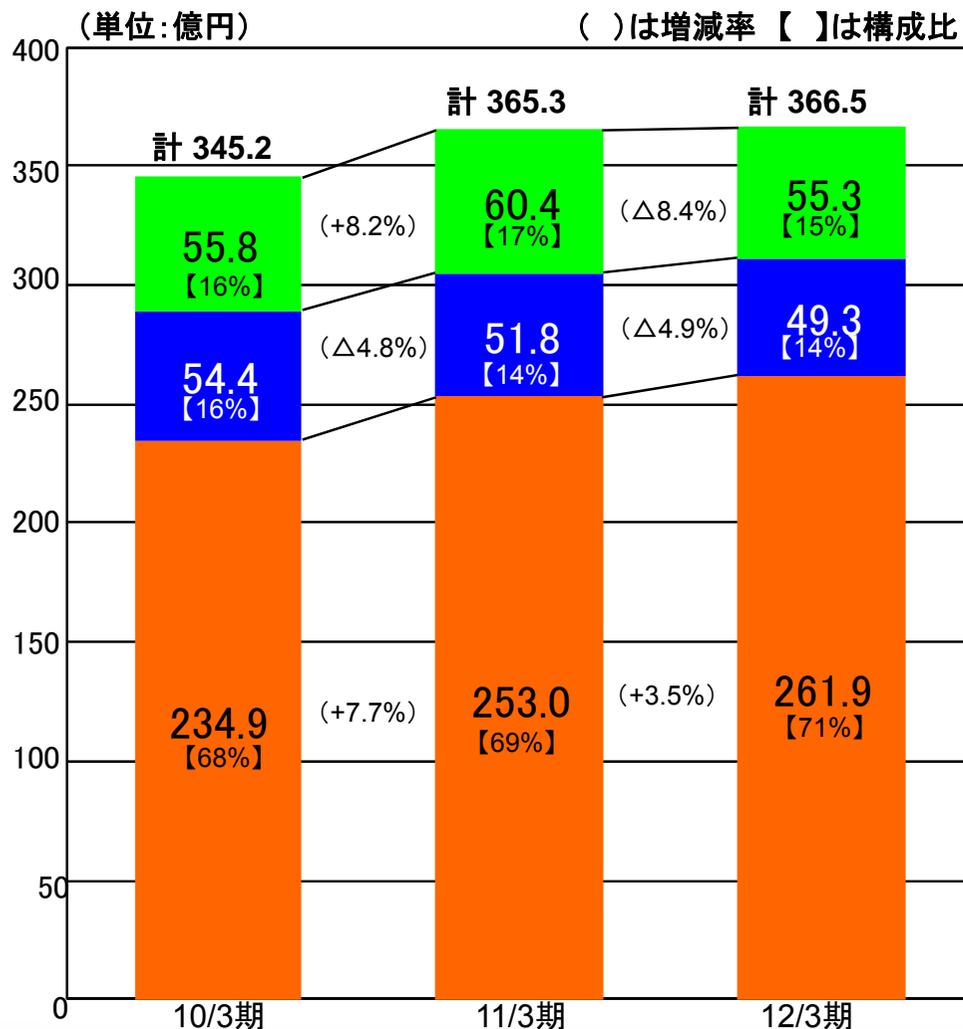
連結貸借対照表要旨	11/3	12/3	増減	摘要
流動資産	14,471	15,591	+1,120	主に「現金及び預金」「受取手形及び売掛金」の増加
固定資産	10,189	12,139	+1,950	主に「投資有価証券」「のれん」の増加
資産合計	24,660	27,730	+3,070	—
流動負債	6,107	10,055	+3,948	主に「短期借入金」「ポイント引当金」の増加
固定負債	4,795	3,157	△1,638	主に「長期借入金」の減少
負債合計	10,903	13,212	+2,309	—
株主資本	13,787	14,611	+823	主に「利益剰余金」の増加
その他包括利益累計額	△36	△107	△70	主に為替換算による差額
少数株主持分	5	13	+7	—
純資産合計	13,757	14,517	+760	—

(単位:百万円)

連結キャッシュフロー計算書要旨	11/3	12/3	増減	摘要
営業キャッシュ・フロー	3,025	2,943	△82	主に「税金等調整前当期純利益」の減少、「法人税等の支払額」の減少および「退職給付引当金の増減額」の増加
投資キャッシュ・フロー	△1,052	△3,341	△2,289	主に「投資有価証券の取得による支出」の増加
財務キャッシュ・フロー	△1,108	675	+1,783	主に「短期借入れによる収入」「長期借入れによる収入」の増加
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	△14	△3	—
現金及び現金同等物の増減額	852	262	△590	—
現金及び現金同等物の期首残高	3,484	4,337	+853	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,337	4,599	+262	—

セグメント別売上高の状況

市場調査・コンサルティングは順調だが、医薬品開発支援が減収



医薬品開発支援

- CROのモニタリング業務は増収となるが、データマネジメント・解析業務は見込み通り進まず減収

システムソリューション

- 震災の影響による旅行分野の業務量減少や企業のシステム投資が低調で減収

市場調査・コンサルティング

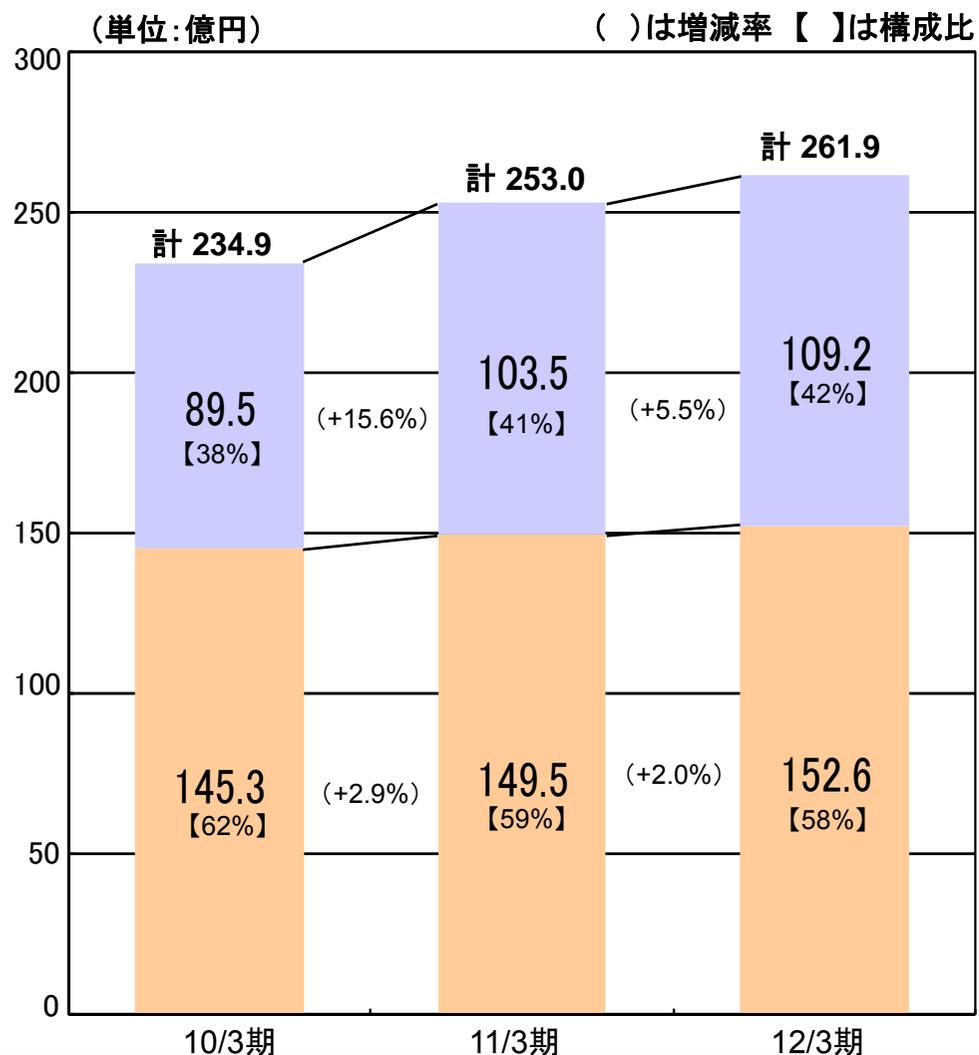
(パネル調査)

- SRI(全国小売店パネル調査)、Rep Track(MR活動評価指標)が引き続き増収
- SCI-personal(全国個人消費者パネル)はサンプルを5万人に拡大、切り替えおよびi-Canvasの導入が順調に進み、消費者パネルは増収

(カスタムリサーチ)

- 第2四半期以降、FMCG及びヘルスケア領域が好調に推移
- タイ国Research Dynamics Co.,Ltdからの事業譲受により増収効果

市場調査・コンサルティングの売上高の内訳

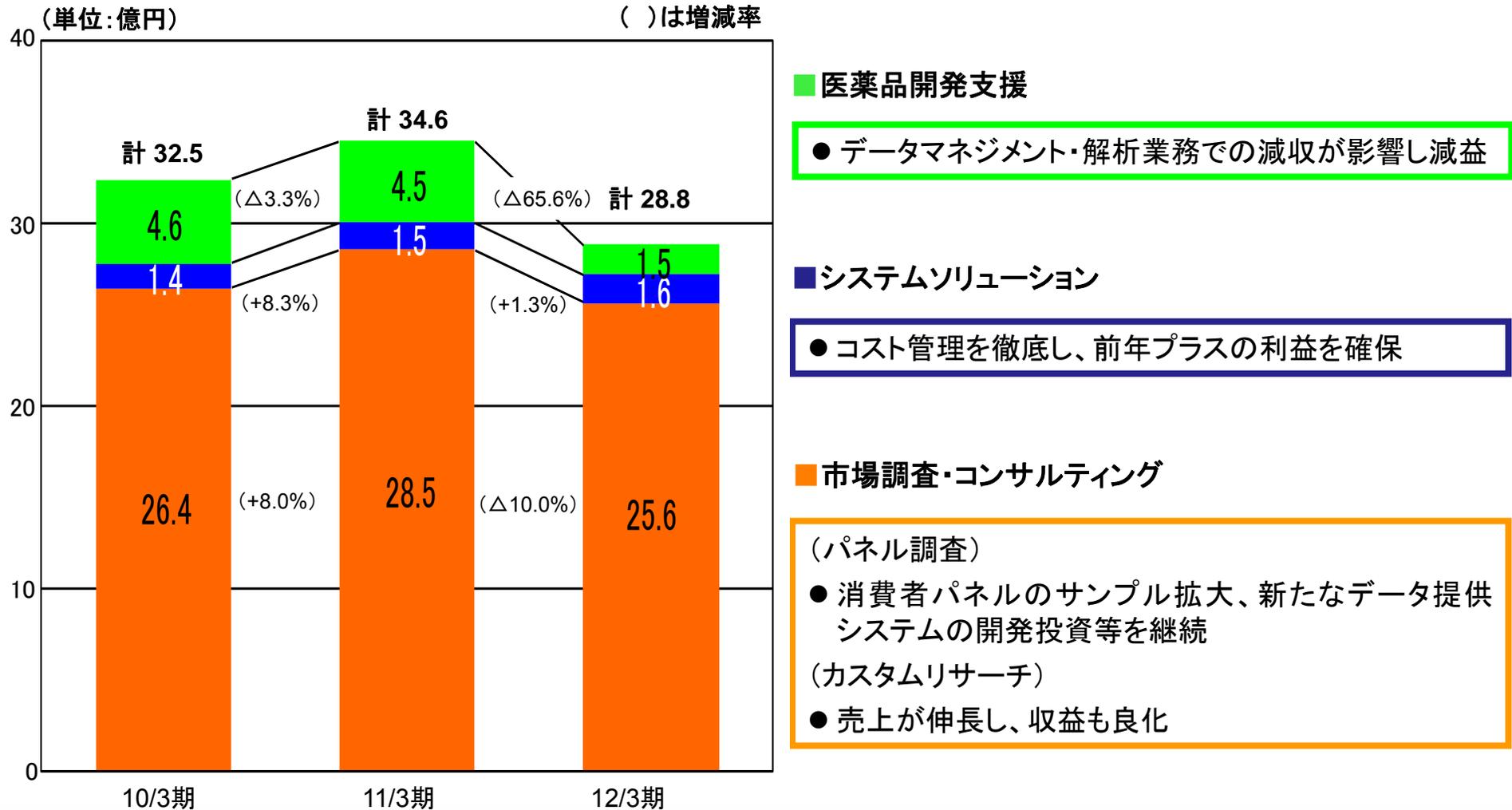


市場調査・コンサルティング

- カスタムリサーチ
 - ・ 従来型調査(郵送調査、面接調査 他)
 - ・ インターネット調査
 - パネル調査
 - ・ SRI(全国小売店パネル調査)
 - ・ SDI(全国一般用医薬品パネル調査)
 - ・ SPI(全国店頭プロモーション調査)
 - ・ SCI(全国消費世帯パネル調査)
 - ・ SLI(全国女性消費者パネル調査)
 - ・ SCI-personal(全国個人消費者パネル調査)
 - ・ Rep Track(MR活動評価指標)
- 他

セグメント別営業利益の状況

市場調査・コンサルティングはパネル調査の開発投資を吸収しきれず減益
 医薬品開発支援はデータマネジメント・解析業務の案件獲得が見込み通りに
 進捗せず減益





■ 2012年3月期決算の状況

■ 今後の成長戦略
～第10次中期経営計画の進捗～

■ 2013年3月期業績見通し

第10次中期経営計画の基本方針

グループ基本方針

“Next 50”へのテイクオフ
危機を乗り越え、成長軌道への離陸を果たそう

グループ重点課題

1. 事業の持続的成長戦略の推進
2. グローバル化の推進
3. THE INTAGE WAYの定着と深化
4. 自立したPro人財の育成
5. 危機管理の徹底とグループ団結力の強化

今後の成長戦略ポイント

1 業界別戦略の徹底

2 モバイルやクロスメディアなど新規領域への挑戦

3 アジアにおける成長モデルの構築

4 ヘルスケア関連領域の拡大

業界別SBUへの取り組みによる顧客深耕と競争力の強化は着実に進捗

■FMCG事業本部

- ・パネルとカスタムリサーチの融合が結実し、顧客のビジネスパートナーとしての期待が高まる
- ・SCI-personalの切り替え、i-Canvasの顧客導入が順調に進む

■DCG・サービス事業本部

- ・通信・自動車・旅行業界などで業界別プラットフォーム構築が進展

■ヘルスケア事業本部

- ・PHRなど、新規事業領域への取り組みを開始
- ・医療分野に専門性をもつアンテリオによるヘルスケアリサーチの拡大

※PHR:Personal Health Record

※SBU:Strategic Business Unit 戦略事業単位 FMCG:Fast Moving Consumer Goods 一般食料品日用雑貨 DCG:durable Consumer Goods 耐久消費財

クロスメディア時代のシングルソースパネルの推進

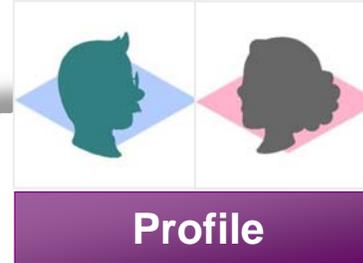


Purchase Data

2012年1月～

SCI-personal
50,000s
全国: 15-69才 男女個人

プロフィール情報の充実



Profile

意識・態度・価値観



Optional Survey

i-Canvas

2012年2月～

メディア・広告接触



Online Media



Offline Media

- ✓ Webアクセスログ情報 2012年4月～
- ✓ メディア接触状況

ドコモ・インサイトマーケティング設立



スマートフォン時代到来によるモバイルシフト

カバレッジの拡大

- ・対象者層や利用場面の広がり
- ・希少対象者の確保や
大サンプルベンチマーク

生活者と共創へ

- ・依頼型/参加型/発信型の組合せ
- ・双方向リサーチ

タイムリーなデータへ

- ・クイックな実施
- ・その時、その場面の情報収集

理解が深まるデータへ

- ・行動と意識、記録と記憶の組合せ
- ・生活場面の声、画像の活用

インテージの企画分析力
+
モバイルならではの特徴
+
ドコモの顧客基盤

リサーチ事業

クイックリサーチ
レコーディングリサーチ
リアルタイムリサーチ
スマホコミュニティ
「生活者パネル」構想

コミュニケーション サービス事業

プロモーション領域などの
新規事業開拓

生活者起点によるインサイトの提供

グローバルネットワークの拡大



アジアにおける成長モデルの構築

国内における経営資源

顧客資産

知的資産

人財

マネジメントシステム

グローバル
オペレーション
を可能にする
仕組みを構築
する

グローバルに学び、
ローカルに棲みこむ

海外への展開

グローバルアカウントチーム
の強化

グローバルに通用する
ソリューションの開発と体系化

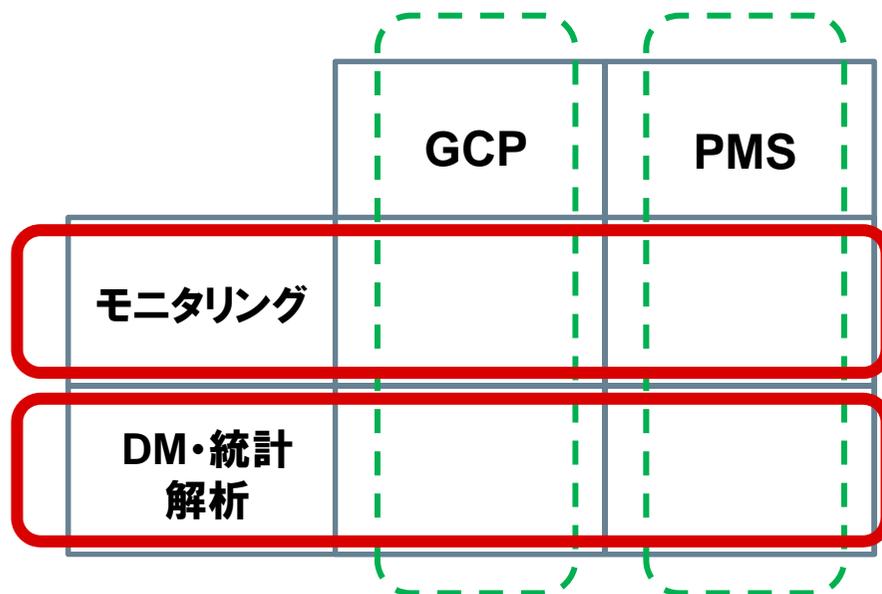
マネジメントの現地化と
グローバル人財の育成

ISO20252による
業務プロセスの標準化

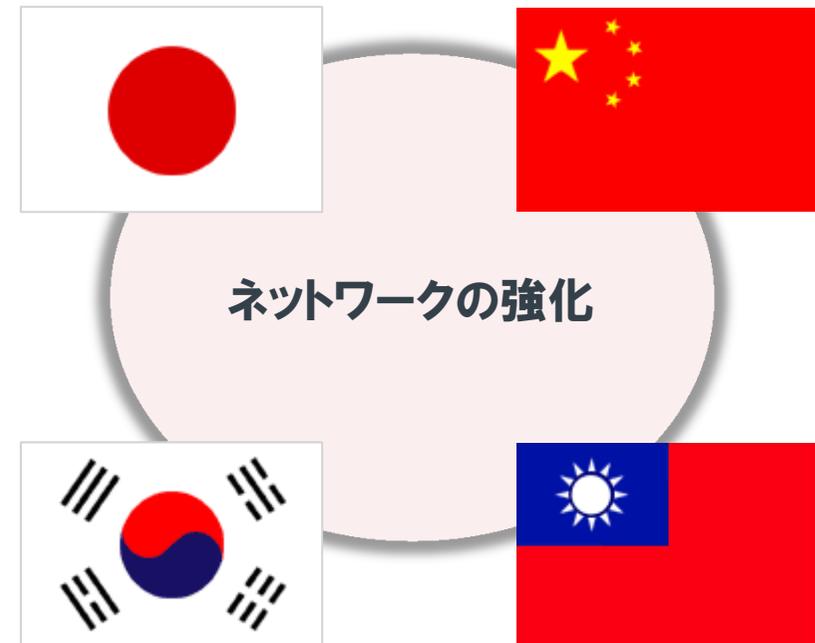
アスクレップの経営革新と事業改革

2012年1月にPPCJ株式会社を買収し経営体制を刷新。4月に統合完了

フォーメーションをGCP(臨床試験)、
PMS(市販後調査)から、モニタリング、
データマネジメント・統計解析へ



国際臨床試験対応に向けた海外展開



ヘルスケアリサーチの成長戦略

アンテリオ: 専門性の高い医療分野の研究を行うプロフェッショナル集団

3つのシナジーによる新たな取組み

豊富な経験

年間600本を越えるプロジェクトにおいて、あらゆる疾患領域、最新のマーケティング課題を経験

多岐にわたる インフラ

多岐にわたる調査手法

- ・ 50,000人を越える医師パネル
- ・ 70疾患、累計270,000人を越える患者パネル

自主企画調査 グローバル対応

Rep Track(MR活動評価指標)をはじめとした医師向け調査に加え、70万人から回収する患者調査では「通院状況」「薬剤の使用状況」「治療の満足度」等の自主企画調査により、タイムリーに市場の現状や動きを把握



■ 2012年3月期決算の状況

■ 今後の成長戦略
～第10次中期経営計画の進捗～

■ 2013年3月期業績見通し

2013年3月期見通し(連結/セグメント別)

(単位:百万円)

		12/3期実績	13/3期予想	対前期比
■ 市場調査・コンサルティング	売上高	26,190	28,653	+9.4%
	(パネル調査)	15,265	15,955	+4.5%
	(カスタムリサーチ)	10,924	12,697	+16.2%
	営業利益	2,568	2,860	+11.4%
■ システムソリューション	売上高	4,932	5,071	+2.8%
	営業利益	160	103	△35.6%
■ 医薬品開発支援	売上高	5,535	6,500	+17.4%
	営業利益	155	166	+7.1%
連 結	売上高	36,658	40,225	+9.7%
	営業利益	2,885	3,130	+8.5%
	経常利益	2,859	3,088	+8.0%
	当期純利益	1,325	1,756	+32.4%

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

今後3ヵ年の計数計画(連結)

(単位:億円)

	13/3期(予想)	14/3期(予想)	15/3期(予想)
売上高	402.2	442.8	483.2
対前期比	+9.7%	+10.1%	+9.1%
営業利益	31.3	39.7	47.1
対前期比	+8.5%	+26.8%	+18.6%

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

利益配分に関しまして

- 当社は、連結業績をベースに、配当と内部留保のバランスを考慮した利益配分を行うことを基本的な考え方としております。
- 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけております。
- なお、連結配当性向は25%を目安にしております。

	1株当たり 期末配当金	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	円 銭	%	%
11年 3月期	50 00	26.2	3.8
12年 3月期	50 00	37.9	3.6
13年 3月期(予想)	50 00	28.6	—

